

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

ロヒンギャはなぜ難民になったのか？ ～ビルマ(ミャンマー)の来し方行く末



2015年、ロヒンギャ難民のことが国際的に大きく取り上げられましたが、未だに解決の道筋が見えてきません。

この問題が今まであまり注目されてこなかったのはなぜでしょうか。ビルマ(ミャンマー)の過去と現在から学び、難民が生み出された背景や構造を日本とのつながりから見つめ直し、未来を共に考えましょう。

講師：宇田 有三さん (フォトジャーナリスト)

日時：2018年 **9月15日** (土) 16:00 ~ **16日** (日) 12:00

場所：関西セミナーハウス

参加費：10,500円 (1泊夕食込み) © 2日目昼食ご希望の方は申込時にご予約ください。(1,150円)

* 開発教育セミナーの趣旨より、宿泊は原則的に2～3名の相部屋となっておりますが、部屋割りについてご要望のある方はお問合せください。

* Webサイト(申込フォーム)、Fax(裏面書式)、電話、メール等でお申込みください。

* 申込締切：9月9日(日)、または定員30名に達し次第。(締切日以降は、電話でお問い合わせください。)

* 部分参加については事務局にお問合せ下さい。

* 前日正午以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。

宇田 有三 うだ ゆうぞう

1963年神戸市生まれ。教員を経て渡米。中米の紛争地エルサルバドルの取材を皮切りに、東南アジアや中米諸国を中心に、軍事政権下の人びとの暮らし・先住民族・世界の貧困などの取材を続ける。ビルマ(ミャンマー)へは1993年から毎年、計39回の継続取材を行う。神戸大学大学院修了(法学修士)

著書に『観光コースでないミャンマー(ビルマ)』『閉ざされた国ビルマ』。写真集に“Peoples in the Winds of Change”など。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

【1日目】	15:30 ~	受付
	16:00 ~	【第1セッション】 ビルマを知ろう！ロヒンギャ問題の理解のために <ul style="list-style-type: none"> ・ビルマ（ミャンマー）を知るためのミニワーク ・宇田さんのお話 ビルマ（ミャンマー）問題とは ・第1セッションのふり返り（気づいたこと、疑問に思った事）
	18:00 ~	夕食
	19:00 ~	【第2セッション】 なぜロヒンギャ問題が起きたのか <ul style="list-style-type: none"> ・宇田さんのお話 ・第2セッションのふり返り（気づいたこと、疑問に思った事）
	21:00 ~	交流会
【2日目】	8:00 ~	朝食
	9:00 ~	【第3セッション】 受け入れる側の私たちの意識と社会のあり方 <ul style="list-style-type: none"> ・ミニワーク 日本にいる難民 ・宇田さんのお話 私たちにできること
	12:00	終了予定

セミナー期間中、
開発教育関連書籍
の販売があります。

◇ 2018年度 開発教育セミナー これからの予定

第4回 10月13日(土)～14日(日) 「新しい日米外交を切り拓く～沖縄・安保・原発・TPP」

講師 猿田 佐世さん（特活「新外交イニシアティブ」）

第5回 11月 3日(土)～4日(日) 「今、外国人技能実習生は～私たちの社会と人権」

講師 早崎 直美さん（RINKすべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク）

第6回 12月 8日(土)～9日(日) 「“スマート”でないスマホの裏側～鉱物資源の採掘からEVまで」

講師 田中 滋さん（PARCアジア太平洋資料センター）

* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト（<http://www.academy-kansai.org>）にも随時掲載いたします。

<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木（とき）



[2018年度 第3回 開発教育セミナー申込書]

* 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅(出口②)が拾いやすいです。

(フリガナ)			
名前	(男・女)	所属	
住所〒			
電話 ()	-	FAX ()	-
電子メール:		@	
通信欄			